

クリーンエコシティ岩見沢

発行：ごみのよりよい始末を進める市民会議

はじめに

ごみのよりよい始末を進める市民会議代表委員は平成25年8月の改選により、約半数の新メンバーを迎え、市より委嘱を受け活動をしています。

平成25年6月にオープンした、「クリーンエコ」は市民会議代表委員と市で運営し、生ごみの堆肥化や、ごみの減量化に取り組んでいます。また、7月の環境週間中の環境フェスタの開催や、幌向地区の代表委員が生ごみ処理に関する調査を行うなど、積極的に活動しています。



市民の力でごみ減量化！

昨年9月から各地区協単位で開催された、ごみのよりよい始末を進める井戸端会議において、市から「ごみの減量化に向けた具体的な施策とスケジュール」として、ごみ減量化・資源化促進の取り組みをはじめ、新たな施策として、新たな分別収集、集団資源回収奨励金の対象品目の拡大、新処分場の稼働を踏まえた分別区分の変更、ごみ有料化について説明がされ、多くの市民から意見・要望が出されたところです。

ごみの減量化・資源化の促進は、市民の協力がなければ実現できません。市民会議も市民の一人として、分別徹底などによるごみの減量化・資源化に取り組むとともに、岩見沢市町会連合会と連携し、市民の皆様にご協力を呼び掛けてまいりたいと考えております。

ごみのよりよい始末を進める市民会議 代表委員長 春木 芳則

新たな分別収集が追加されます！

3月から現行のごみ収集に加え、危険ごみ、紙類、びん・缶・ペットボトルのごみステーションでの収集が始まります。

※番号ごとにまとめてごみステーションにお出してください

危険ごみ		紙類		びん・缶・ペットボトル		
① スプレー缶 カセット式ポンペ	② 乾電池 水銀式体温計	⑤ ダンボール	⑥ 紙パック	⑨ 無色透明びん	⑩ 茶色びん	⑪ その他の色びん
③ ライター	④ 蛍光管	⑦ シュレッダー紙	⑧ 雑がみ	⑫ 缶(アルミ・スチール)	⑬ ペットボトル	

※地区ごとに収集日が異なります。詳しくは2月に配布されたチラシをご覧ください。

- 紙類、アルミ缶、一升びん、ビールびんは集団資源回収を利用し、町会で集団資源回収を実施していない場合は、上記のごみステーションでの収集をご利用ください。
- びん・缶・ペットボトルは従来通りリサイクルステーションを利用し、リサイクルステーションがお近くにない場合は、上記のごみステーションでの収集をご利用ください。



市民会議活動報告



●ごみ・環境総合案内所「クリーンエコ」開設（6月25日）

市民会議と市の協働で中心市街地にごみ分別や減量化の情報発信・啓発の拠点施設を開設しました。詳しくは4ページをご覧ください。

●子ども環境教室（7月1日～5日）

クリーンエコオープン記念に、子ども環境教室として「リサイクルに関して」の講習を行いました。子どもたちの質問は単純・明瞭で、返答に窮する場面もありました。

（4日間で164名参加）

今後は「ごみ・環境」の問題を教育の現場にも広げていく必要があると感じました。



●環境フェスタ（7月7日）

立派な家具やリサイクル自転車で大盛況の「であえーる岩見沢」地階会場。エコ製品の展示説明やリサイクルフリーマーケットも大好評でした。



●壁新聞取材（8月1日）

「ごみの減量に向けて」—私たちにできること—
これはクリーンエコの入口で出会った光陵中学校1年1組の壁新聞「希望」（右写真）の記事の見出しです。春木委員長に取材する豆記者たちの表情は真剣です。そして、「給食は残さない、買い物するときごみになる物は極力持ち帰らない、分別は自分たちにもできる」と記載されています。私たちの活動が次世代の人々に理解され受け継がれ、さらに発展を期待できる素晴らしい新聞でした。



コラム

缶類・ペットボトルはつぶさないで！

缶類・ペットボトルをつぶして出すと、リサイクルセンターで圧縮する際にかみ合わなくなり、梱包できなくなってしまいます。つぶさずに出しましょう。



●講習会（随時）

新聞紙でエコバック

新聞紙3枚で簡単便利なエコバックが作れるの？
と思うのですが、お気に入りの新聞の記事や広告を
選んで作っても素敵ですし、それに絵を貼ったり、飾
ったりする事でイメージが変わり楽しみながら作れ、
世界に1つしかないオリジナルエコバックに変身し
ます。強度もあり利用価値大です。

作り方を覚えると自分の用途に応じて大きさを自
由自在に変えて作ることもできます。知人たちにも好
評で、サークルで講習する予定です。



古布ぞうり

思い出があり整理できなかつた古布でぞうりを作
りました。最初は手こずりましたが、できあがって履
いてみるととても履き心地がよく、素足で履くとさら
に心地よいです。大きさも調節できます。洗濯もでき、
とても重宝しています。



▲できあがった古布ぞうり

●道内視察研修（10月29日）

中・北空知エネクリーン（歌志内市）

中空知・北空知の14市町から送られる可燃ごみや、
資源ごみ処理後の可燃物などを焼却処理する施設です。
ごみを燃やした熱を利用して発電し、施設内の電力をま
かない、余った電気は売電しています。



▲エネクリーン見学の様子

リサイクリーン（滝川市）

生ごみをバイオガス化、発生したガスで発電を行い、
この電気で資源ごみなどを分別する施設を動かすほか、
一部を売電できる優れたもの。さらに副次的にメタン発酵
肥料「美ola（ピオラ）」を市販しています。

見学を終えて

どんなに良い施設であれ、私たちはほんの少しの思い
やりが必要だと思いました。それは私たちが協力できる
こと、例えば、ペットボトルはキャップやラベルを取り
除いてから排出するなど、リサイクル工場の負担も軽
くなることになるのではないのでしょうか。やはり基本は
適正な分別だと思います。

分類、分別は少々大変かもしれませんが、地球環境の
ために適正な分別に頑張りたいと思いました。



▲リサイクリーン見学の様子

クリーンエコってこんなところ

- ダンボールコンポストを販売しています。
- 電動生ごみ処理機やコンポストの助成申請の受付をしています。
- ごみ分別や生ごみ堆肥化の相談をお受けします。
- 16種類の資源物を受け入れています。

小型家電	蛍光管
乾電池	古布（綿50%以上のもの）
割りばし（軽く洗って）	紙パック（洗って切り開いて）
びん類	缶類
ペットボトル	廃食用油
古紙類	生ごみ堆肥
生ごみ	

- ミニ講座を開き、
 - ・新聞でエコバッグ作り
 - ・牛乳パックで小物入れ作り（ミニタンスなど）
 - ・ダンボールで額縁作り
 - ・野菜くずでベジブロス（だし）作り
 など、ごみの減量化に向けてがんばっています。
- どうぞ皆様も色々なアイデアを出し、ごみの減量化に協力してみたいかがでしょうか。



▲箱・基材それぞれ200円で販売



▲お気軽にご相談ください



▲16品目を回収するボックス



▲生ごみ堆肥化講座の様子

ごみ・環境総合案内所 クリーンエコ

所在地 岩見沢市3条西4丁目
 であえーる駐車場ビル1階（3条中郵便局隣）
 開所日 火曜日から日曜日（休日：月曜・祝日・年末年始）
 開所時間 午前10時～午後5時
 電話番号 0126-31-1153

編集後記

「クリーンエコシティ岩見沢」第2号を発行することができました。今回はカラーで作成しましたので、前回よりも見やすくなり、出来栄は良いと思います。また、発行にご協力いただいた方々に感謝いたします。

ごみのよりよい始末を進める市民会議

事務局：市役所廃棄物対策課 ☎23-4111(内線 213)

